



安心して預けられる保育園 増設で待機児ゼロに

待機児699人と過去最悪の事態を更新し、区は待機児解消緊急対策として、来年度2園の保育園が開設します。しかし、区はあと何人分の保育園が必要か目標値を定めず、企業立の認可園中心の増設により、マンションの一室で園庭がない、経験年数が浅い職員の指導に園長経験者を巡回させる、さらに区立保育園も他の園の指導をする事態を招いています。区は民営化路線が招いた現状の検証を行うと共に、必要量に基づく計画と、子どもの健やかな成長を保障する質を確保する手立てをとる責任があります。

【2017年度に開設する認可保育園】

- ◆モニカ茗荷谷駅前園（小石川5）60人
- ◆保坂保育園（小石川2）84人
- ◆クオリスキッズ駒込保育園（本駒込5）50人
- ◆テンダーラビング保育園千駄木（千駄木2）50人



Bーぐるの逆ルート・
新ルートの実現を！



公共交通不便地域を支えるBーぐるの新たなニーズに、逆ルートや新ルートの提案、子どもや高齢者の割引や運行時間等サービス改善を要望する区民の声が高まり、区は今年度、路線の検討に向けての予備調査を行います。

今議会の決算委員会で、「Bーぐるだけでなく、都バスも含めた運行時間等の検討が必要」と要望しました。

通級なくさず 特別支援教室を

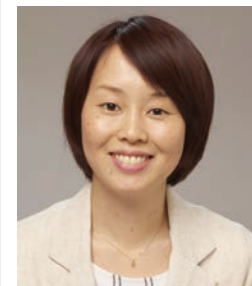
現在、通級指導学級には、区立小学校から特別な支援を必要とする児童が週1回通い、児童の能力や特性に合わせた個別指導や小グループ指導などを行っています。

来年度から、この通級制度が廃止し、全小学校に設置される「特別支援教室」での指導に移ります。それにより、移動の負担を解消し、通えない事情のあった児童にも機会が広がります。

しかし、通級が必要な児童、小グループ指導が必要な児童には通級が欠かせず、さらに充実することが必要です。保護者の中からも、通級継続を要望する声や、いじめや差別に繋がらないか等不安の声が出ています。

教員配置は、学級数（10人1学級）+1名体制が2020年度まで継続しますが、その後は教員が減ることが予想されます。指導教員等は3名で週1回各校を巡回指導します。普通学級の時間割はその日に合わせて作成されますが、児童が混乱しないよう、そして差別やいじめに繋がらないよう配慮が必要です。また、教室や設備も各校にバラつきがあり、個別及び小グループ指導を行うのに十分な施設にならないことが考えられます。

体制や環境が後退しないよう特別支援教室の充実と、通級も維持していくことを引き続き強く求めています。



おげんきですか

日本共産党文京区議会議員

福手ゆう子です

文京区本駒込6-15-13 ☎6754-9605
日本共産党区議団控室 5803-1317

NO. 5



文京区議会でも一致点で共同すすむ 区民の願い実現への確かな道



市民と野党の共同が大きな結果を出す

夏の参院選、都知事選での野党と市民の共同の流れは、柏崎刈羽原発柏崎刈羽原発再稼働が大争点となった新潟県知事選挙で見事に野党統一候補の米山隆一氏の勝利となりました。再稼働反対の民意に反して再稼働に突き進む安倍政権・与党・電力業界の権力総力体制をとっても、市民と野党が本気で力を合わせれば、それをはね返し、政治を変えることができることを示しました。

文京区議会でも市民との共同の流れが広がっているところです。これまで不採択となっていた請願が賛成多数で採択されています。昨年1年間では請願の4割が採択されています。



9/7 本会議場で代表質問

南スーダン自衛隊派遣中止は区民と区議会の声

今議会では、南スーダンのPKO活動へ自衛隊の派遣中止を国に求める請願が採択されました。内戦状態の南スーダンへ、安保法制による武器使用拡大の新たな任務を行えば、戦後初めて殺し、殺される事態が現実となっていきます。閣議決定で11月に予定していた任務拡大は先送りとなりましたが、国民の反対世論を恐れてのものです。文京区議会は請願を採択したので、10/21に安倍首相と稲田防衛大臣へ「南スーダンへの自衛隊派遣中止を求める要望書」を送りました。さらに共同の力を大きく広げ、安保法制は発動させず廃止するため、区議会内外で力を尽くしてがんばります。

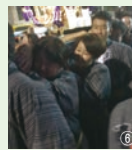


活動報告

- 7月
- ★1日 朝宣伝、夕方はメガホン宣伝。夜、富士神社の山開き①
 - ★4日 池袋東口の大街頭宣伝
 - ★5日 メガホン宣伝
 - ★6日 選挙終盤の宣伝
 - ★7日 メガホン宣伝
 - ★8日 朝宣伝
 - ★9日 選挙最終日。埼玉から応援入る。
 - ★10日 山添拓氏当選、6議席へ倍増 野党統一候補は11議席の躍進
 - ★11日 夕方は結果報告会を開催。
 - ★12日 朝宣伝。夜は都知事選に向けて決起集会。
 - ★14日 都知事選挙告示日②
 - ★17日 団会議
 - ★18日 果敢の鳥越氏の宣伝。
 - ★19日 夜は、浅草公会堂で決起集会
 - ★21日 団会議
 - ★22日 女性議連の学習会。母子生活支援施設を視察
 - ★23日 千石駅前で藤原区議、こうだ区議と肩を並べて鳥越宣伝③
 - ★25日 文教委員会 午後は区役所前で野党共同宣伝
 - ★27日 夕方メガホン宣伝
 - ★28日 国民平和大行進
 - ★29日 白山駅前でメガホン宣伝
 - ★30日 白山上で宣伝
 - ★31日 投票日 鳥越氏大健闘

- 8月
- ★3日 東京保健生協の「平和の集い」に参加
 - ★4日 青少年問題協議会に出席
 - ★5日 日本共産党創立94周年記念講演
 - ★7日 団会議
 - ★8日 シルバーピア大塚視察
 - ★15日 生活相談2件。
 - ★16日 誠之小学校改築基本設計の説明をうける。
 - ★17日 議会質問の準備
 - ★18日 団会議
 - ★19日 第一中学校の視察
 - ★20・21日 第62回母親大会へ参加で石川へ
 - ★22日 学務課や施設課にききとり 健康診断
 - ★23日 朝宣伝 駕籠町育成室を見学 午後はききとり④
 - ★24日 第十中学校、誠之小学校視察 午後は財政課から補正予算の説明 文教委員会の準備
 - ★25日 文教委員会。午後は団会議。
 - ★26日 千石駅で朝宣伝。東京メトロ本社へ申し入れに行く。夜は中学校PTA連合会との懇談⑤
 - ★27日 午前中に区立保育園の給食業務委託の説明会参加
 - ★28日 高齢者大会に参加 本会議質問の打ち合わせ会議
 - ★29日 本会議質問づくり

- 9月
- ★2日 教育委員会傍聴
 - ★3日 中学校PTA連合会の交流研修会
 - ★5日 団会議
 - ★6日 9月議会スタート（10月17日まで）
 - ★7日 本会議（福手の代表質問、本郷3丁目で夕方宣伝
 - ★8日 団会議、決算委員の打ち合わせ
 - ★9日 団会議、本会議、防災課長にききとり、土建組合と懇談
 - ★10・11日 4年に1度の天祖神社の神幸祭⑥
 - ★12日 本会議 災害委員会の準備
 - ★13日 災害委員会
 - ★14日 子ども子育て委員会傍聴 根津駅で夕方宣伝
 - ★15日 文教委員会の準備 決算委員会の総括質問づくり
 - ★16日 朝宣（駒込駅）質問文書づくり。
 - ★17日 劇団青年劇場「郡上の立百姓」を観劇
 - ★18日 予算委員会の準備
 - ★19日 戦争法の施行成立から1年
 - ★20日 決算委員会の総括質問文書の提出。午後は文教委員会の準備。
 - ★21日 文教委員会
 - ★22日 決算委員で打ち合わせ
 - ★23日 建設委員会の傍聴
 - ★25日 昭和小学校の運動会⑦
 - ★26日 総務委員会傍聴
 - ★27日 総務委員会傍聴
 - ★28日 決算委員会の準備
 - ★29日 中間決議を行う本会議
 - ★30日 千石駅の朝宣伝。決算委員会はじまる。



⑥



⑦



⑧



⑨

文京で核廃絶の動きを作ろう

「抑止力」を理由に、核兵器の使用を正当化する安倍首相の態度は、「核兵器のない世界」に向け国連作業部会が具体的な行動へ取り組むことを重要な課題としている中で、逆行するものです。

非核平和都市を宣言し平和首長会議に参加する区長に、こうした暴走に区民と共にね返すことを求め、代表質問で態度を迫りましたが、「安全保障は国の専管事項で抗議する考えはない」と言うにとどまりました。

国連総会で、南米12カ国の代表ベネズエラは「核兵器の存在そのものが、核保有国やそれに依存する国々も含めて、すべての国の安全を失わせている」と発言しています。文京の地から『核兵器ノー』の声をあげ、核兵器のない平和で安全な社会をご一緒に作っていきましょう。

南北線駒込駅の階段 動線の混乱改善へ

8月26日、東京地下鉄の本社へ、区内地下鉄駅の安全対策・バリアフリー化を求め申し入れをしました。私は駒込駅の②番出口の階段がらせん状で駅利用者の動線が混乱し危険であると区民の方からの声を伝え、改善を要望。9月上旬には階段に「のぼり」「くだり」の印、壁に「左側通行」の注意書きの掲示で改善が図られました。

